

貸借対照表

2025年3月31日現在

(単位：千円)

科目		科目	
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	756,831	流動負債	493,167
現金及び預金	597,802	買掛金	2,554
売掛金	1,419	未払金	71,504
貯蔵品	43,224	1年以内返済予定の新株予約権付社債	130,000
前渡金	50,059	未払費用	11,079
前払費用	6,473	未払法人税等	385
未収消費税等	54,881	前受金	276,736
その他	2,971	預り金	906
固定資産	720		
投資その他の資産	720		
差入保証金	720	負債合計	493,167
		(純資産の部)	
		株主資本	264,384
		資本金	10,000
		資本剰余金	873,830
		資本準備金	873,830
		利益剰余金	△ 619,445
		その他利益剰余金	△ 619,445
		繰越利益剰余金	△ 619,445
		純資産合計	264,384
資産合計	757,552	負債・純資産合計	757,552

当期純損失： △ 619,445 千円

個別注記表

(2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日まで)

1. 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

2. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 棚卸資産の評価基準および評価方法

貯蔵品…………… 研究開発に使用する貯蔵品については先入先出法(貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切り下げの方法により算定)
PRP 事業に使用する貯蔵品については月次総平均法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切り下げの方法により算定)

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産…………… 定率法(ただし、建物については定額法)
—主な耐用年数—
建物…………… 3 年
工具器具備品…………… 4 年
無形固定資産…………… 定額法
—主な耐用年数—
特許権…………… 8 年
ソフトウェア…………… 3 年

(3) 収益および費用の計上基準

顧客との契約につき、下記の 5 ステップアプローチに基づき、収益を認識しております。

ステップ 1 : 顧客との契約を識別する

ステップ 2 : 契約における履行義務を識別する

ステップ 3 : 取引価格を算定する

ステップ 4 : 取引価格を契約における履行義務に配分する

ステップ 5 : 履行義務を充足した時点で(または充足するに応じて)収益を認識する

(4) 繰延資産の処理方法

株式交付費…………… 支出時に全額費用として処理しております。
社債発行費…………… 支出時に全額費用として処理しております。